

日本語教育史研究会 記念シンポジウム

日本語教育史研究の問題提起と将来展望—設立30年の先へ

総合司会：神代寿美枝（東京国際大学）

①開会宣言 13:00

②基調講演 13:25-15:00

国語教育、英語教育における言語教育史研究のあゆみ、日本語教育史との連携について



江利川春雄
和歌山大学名誉教授
日本英語教育史学会名誉会長



府川源一郎
横浜国立大学名誉教授
国語教育史学会理事



小川誉子美
横浜国立大学教授
当研究会会長

③パネルディスカッション 15:10-16:10

日本語教育史研究の問題提起と将来展望について

パネリスト

有田佳代子（帝京大学）伊藤孝行（北海道大学）

小川誉子美（横浜国立大学）酒井順一郎（九州産業大学）

モデレーター：坪田珠里（京都精華大学）

④グループセッション 16:10-16:40

グループごとに自由に意見交換・相互交流を行い、次の全体討論への質問・提案等を一緒に考えます。

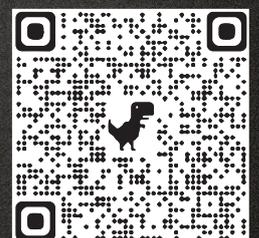
⑤全体討論 16:40-16:55 座長：酒井順一郎

2025年3月22日（土）13:00—17:00

開催方法 オンライン会議形式（ZOOM）参加無料

「日本語教育史研究会」は日本語教育史談会を前身とし、会員の皆様方のお力添えを得つつ設立30周年を迎えました。本記念シンポジウムでは、日本語教育と国語教育、英語教育における言語教育史研究のあゆみを振り返ります。「登録日本語教員」の国家資格化など、日本語教育が転換期を迎える中、日本語教育史研究に関わるさまざまな問題をテーブルに広げて議論し、今後の日本語教育史研究の展望について考えます。

主催・問い合わせ：日本語教育史研究会シンポジウム実行委員会（実行委員長：酒井順一郎）
本研究会「お問い合わせ」まで（<https://nihongo2020.wixsite.com/nihongo>）



参加申し込みフォーム
要事前参加申し込み3/19